



# たかやま

令和4年度 第9号

発行日：R5.2.16

発行元：高山小学校

文責：校長 周藤義亮

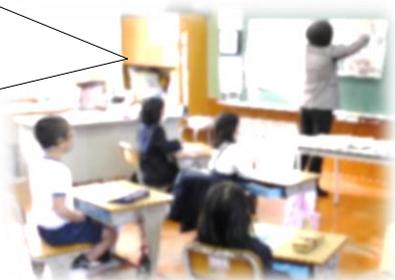
一月末の寒波によって降り積もった校庭の雪もやっと姿を消しました。我が家の庭の梅の木が花を咲かせ始めました。立春も過ぎ少しずつ春の気配を感じる季節となりました。

今年度も残すところ二月と三月だけとなりました。コロナの感染状況はここに来て少し落ち着きを見せていますが、最後まで予防に努めながら教育活動を進めていきたいと思えます。子どもたちにとってはまだまだストレスのかかることがあると思いますがご協力いただきますようお願いいたします。

## 自分たちの良きものを創る高山小学校をめぐって

今年度は、市内や県内の先生方に授業を公開する機会がたくさんありました。七月には大田市学校教育研究大会、十一月には島根県複式教育推進指定校事業授業研究会を開催し、外部の先生方に高山小学校の授業を見てもらいました。その準備に費やした時間はかなりのものになりますが、私たち教師の授業力を高めていく有意義な時間となりました。それぞれの会合では、私たちの授業についてたくさんの意見をいただくとともに、子どもたちが一生懸命に学んでいる姿を褒めていただきました。

一月二十三日には、一年生の算数「どちらがひろい」の研究授業を行いました。今回は、形の違う三



先生の説明をきちんと聞いて学習できています。

つの新聞紙の中から一番広い新聞紙を見つけるといいう授業でした。自分で考えた比べ方をみんなに説明することができました。

二月七日には、体育の表現の学習を市内小中学校の先生方に見てもらいました。大田市の表現ダンス発表会は昨年度をもって終了しましたが、本校では二月十四日の学習公開日に校内発表会を計画し各学級で作品作りに取り組んでいます。研究協議では、子どもたちが動くことへの抵抗が少なく、のびのびと活動している姿が素晴らしかったと評価してもらいました。また、友だちの動きについてよかったことや改善点について、思ったことがどんどん発表できていることも素晴らしいかったです。やはり継続的に学習を積み上げてきた成果の表れだと感じました。



高学年のテーマは「夢」。抽象的な表現にも挑戦する高学年

## 地域講師を招いて

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、地域の方との交流が制限されている中ですが、感染防止対策を講じて、状況を見ながら、可能な活動を実施しています。

### (中学年)

一月三十一日、二学期から延期していた「大豆を味わう会」を実施しました。三、四年生が大豆の栽培で大変お世話になっている廣山和子さんを招待して、きな粉づくりをしました。大豆を炒るときには、香ばしい匂いに歓声があがっ



いつも通りに堂々とした1、2年生!

ていました。しかし、粉にする作業の時には思うようにはいかず苦労していました。廣山さんから、昔は石臼を使っていたことを教えてもらいました。最後はミキサーを使って粉にすると、道具の進化のすばらしさを感じていました。できたきな粉は団子にかけて食べましたが、自分たちで作ったきな粉の味は最高においしかったそうです。



大豆を袋に入れて、木の棒でたたいて粉にしています。袋は破れるし、思うように粉にならないのでへとへとになりました。

### (三〇六年)

一月二十日、三〇六年生の音楽の授業では、坂本達子先生を招いて箏の学習をしました。箏の歴史や音の出る仕組み、演奏の仕方などをとても分かりやすく教えていただきました。少しずつ練習して、最後は「さくらさくら」を演奏しました。坂本先生には「春の海」を演奏していただき、様々な技法を見せてもらったり、素晴らしい音色を聴かせてもらったたりして感動しました。



### 一日入学

二月六日、一日入学がありました。昨年度はコロナの影響で中止となっていたので一年生は一日入学をしてもらった経験はありません。しかし、お兄さんお姉さんになるという自覚がしっかりと芽生えていて、新入生を迎えることがうれしくてたまらない様子でした。教室では、高山小学校の先生を紹介したり、自分たちの大きな音楽室の楽器を紹介したりしました。六人の新入生も嬉しそうに活動していました。みんな安心して入学してくれることと思います。



### PTA親子活動

一月一八日、三年ぶりにPTA親子活動が行われました。コロナ対策で、水上、祖式、大代の三地区に分かれて活動しました。

この日はみんなで鬼のお面を作りました。角が一本だったり二本だったり。髪の毛やひげの色も様々でした。みんなで作った材料で工夫を凝らした鬼のお面ができました。節分の日にはこのお面が大活躍したことでしよう。



### 入賞 おめでとう

#### ◇大田市読書ノートコンクール

【特選】三年 日向 心優 (県審査へ)

六年 永井 康紀

五年 寺岡 清人

六年 日向 心願 (県審査へ)